

平成30年8月
在宅医ネットよこはま西部
代表：岡田孝弘、

第26回 在宅医ネットよこはま西部研究会

第25回の「食べられる口を維持するために 前編」として早期の嚥下障害の方の対応について研究会を開催し150名以上参加してくださいました。ありがとうございました。第26回は重症な嚥下障害の方の対応についての研究会です。評価、トロミの使い方、姿勢、飲み込ませ方など嚥下の専門家に登壇頂きながら学んでいきたいと思えます。どうぞ、皆さまお誘い合わせの上ご参加ください。第3回目はいよいよ実習です。

記

テーマ 『食べられる口を維持するために 重症(後)編』

日時： 平成30年9月18日(火) 19:00 ~ 21:00
場所： 旭区民センター サンハートホール 相鉄線二俣川駅ビル5階
参加費： 1000円

【プログラム】

開会のご挨拶・座長 才カダ外科医院 岡田孝弘氏
講演1 『最期まで口から食べるための地域での取り組み』
鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座非常勤講師 飯田良平氏
講演2 『重度嚥下障害の方へのリハビリ～味わうことを続ける大切さ～』
ハートケア左近山 言語聴覚士 遠藤裕子氏
講演3 『重度摂食嚥下障害に対応した栄養・食事の工夫』
地域栄養ケア PEACH 厚木 管理栄養士 江頭文江氏
ディスカッション 演者全員
閉会のご挨拶 阿部歯科医院 阿部智彦氏

.....

3回目の実習編は平成30年11月頃を予定中
(基本的には前編と後編に参加された方対象)

* 日本医師会生涯教育コード 7 医療の質と安全、12 地域医療、19 身体機能低下、48 誤飲
* 後援 横浜市旭区医師会

.....

ご参加頂ける方は在宅医ネットよこはま西部事務局までFAXでお知らせ願います。

FAX 045-366-5905 **後編**

ご施設名 _____ 参加人数 _____ 名